



岩手県立盛岡峰南高等支援学校

～生きがいある豊かな生活の実現～

2 学年防災体験セミナー（平成30年4月25日）

「いわての復興教育スクール」の一環として、2 学年ではライフプランニングの時間に矢巾町の防災センターで「防災体験セミナー」を受講してきました。

セミナーの中で、防災において一番大切なことは、日頃からの「備え（そなえ）」であることをお話いただき、その後、三角巾の使い方や AED（心臓除細動器）の操作について実技学習を行いました。

三角巾の使い方では、三角巾の折り方や、結び方、腕を固定する場合の行いかたなどを教えていただき、一人 1 枚の三角巾を使って何度も繰り返し練習をしました。

AED の操作では、負傷者を見つけたとき ①意識の確認 ②他の助けを求める ③呼吸の確認 ④胸骨圧迫 ⑤AED が到着したらセット ⑥その後は AED の指示に従って心肺蘇生を続ける、という手順を確認し、2～3 人のグループで実演をしてみました。負傷者を発見したときに「勇気をもって行動する」ことの大切さを再確認しました。

次回の復興・防災学習は、7 月に情報機器（ipad）を利用した防災アプリの利用の仕方などを学び、防災や震災時に必要なことを学ぶ予定です。

